

3 明日の農業・農村を担う人財づくり

【取り組みの方向】

- 本県の農業や農村地域の維持・発展に欠かすことのできない財産（人財）となる、新規就農者や農家子弟、農業へ参入する企業などの多様な担い手を積極的に確保・育成します。
- 新規就農者等の確保・育成を進めるため、就農の準備段階から就農後の定着・経営発展までの手厚い支援を行います。
- また、企業の農業参入を促進するため、農地の確保や営農計画の作成等を含めたきめ細かな支援を行います。
- 新規就農者の育成に向けた効果的な研修を実施するとともに、新規就農者や親元就農した農家子弟に対して、経営に必要な資金の助成及び農業機械の導入等に係る費用を支援します。
- 地域農業の中核となる担い手を育成するため、セミナーの開催や経営の専門家の派遣等を通じて意欲的な農業者等の経営発展を支援します。
- 女性リーダーの育成や地域農業を支える農業者グループなどに対し支援するとともに、多様な労働力や担い手を確保するため、農福連携を推進します。

【主な施策】

(1) 新規就農者の確保・定着

本県への就農を促進するため、本県農業の魅力発信や就農支援センターと連携した就農相談を実施するとともに、就農希望者に対し農業体験の機会を提供することで長期研修に向け段階に応じた支援を行うなど、就農支援サポート体制を強化します。特に担い手不足が深刻な畜産への新規就農者の確保に向け、本県畜産の魅力積極的に情報発信します。

また、企業の農業参入を促進するため、相談対応やセミナーの開催、農地の確保や営農計画の作成等を支援します。

さらに、新規就農者の就農定着に向け、アグリマスターの下での技術習得研修や経営に必要な資金の助成、機械・施設整備などへの支援を充実していきます。

これらを組み合わせ、就農の準備段階から就農後の定着・経営発展までの切れ目のない経営・技術支援と、基盤整備による生産条件の良い農地、住宅、営農に必要な施設・設備等の情報をパッケージで提供する新たな農業継承システムを構築します。

加えて、小学生や都市住民等の農業への理解を深めるため、農業体験の機会を提供するなど、広く就農希望者を増やす取り組みを推進します。

《数値目標等》

成果指標	現況値 (R1~4)	目標値 (R5~8)
新規就農者数（累計）	1,273人	1,400人
うち畜産の新規就農者数（累計）	52人	52人
企業の農業参入数（累計）	41社	50社



① 就農支援サポート体制強化の実施

- オンラインによる本県農業の魅力発信や農業の現場での交流イベントを通じ、本県への就農を促進します。また就農希望者に農業体験の機会を提供することで長期研修に向け段階に応じた支援を行います。
- 県就農支援センターと連携し、オンライン等による就農相談や就農相談会を開催するとともに、自営就農希望者に対し、農地、研修先、各種支援資金、中古農機等の情報をワンストップで提供します。また、雇用就農希望者に対しては就農相談や雇用就農の優良事例の紹介を行うほか、農業法人等からの求人情報を提供します。
- 企業の農業参入を促進するため、企業からの相談対応や企業参入セミナーにより先進的な農業法人の事例を紹介するとともに、参入希望企業への参入候補地の紹介や営農計画の作成等を支援します。
- 地域農業の維持に必要な担い手を確保するため、県農業振興公社と連携して概ね50歳以上のシニアを対象とした栽培技術研修を実施します。
- 畜産就農希望者に対し就農に必要な情報を提供するとともに、アニマルウェルフェア等の先駆的な取り組みなどを広く紹介し、本県畜産の魅力を発信します。
- 離農を予定している畜産農家と就農希望者とのマッチングを支援します。
- 農林大学校と県立農業系高等学校の教員や学生の交流などを通じ就農意欲の向上を図ります。

具体的な施策・事業	担い手・農地対策課 農業技術課、畜産課			
	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
○本県農業の魅力発信や交流イベントの開催、農業体験の実施	[Progress bar from R5 to R8]			
実施				
○自営就農希望者に対する就農相談や支援制度等の情報提供	[Progress bar from R5 to R8]			
実施				
○雇用就農希望者に対する就農相談や農業法人からの求人紹介	[Progress bar from R5 to R8]			
実施				

○企業からの相談対応や企業参入セミナーの実施	実施			
○参入希望企業に対する農地の確保や営農計画作成等への支援	支援			
○シニア世代への栽培技術研修の実施	実施			
○畜産就農希望者に向けた情報発信と畜産農家とのマッチング支援	支援			
○農林大学校と農業系高校の交流などの実施	実施			

② 就農定着に向けた支援の充実

<p>○新規就農者を育成するため、アグリマスターの下での技術習得と経営管理等の講義を組み合わせた研修を実施します。</p> <p>○新規就農者育成総合対策を活用して、就農前の研修期間中と就農直後の経営に必要な資金を助成し、就農意欲の喚起と新規就農者の定着を図るとともに、経営発展に必要な機械や施設整備を支援します。</p> <p>○新規就農者交流会を開催し、新規就農者のネットワークづくりを支援することにより就農定着を促進します。</p> <p>○将来的な経営継承・規模拡大に向けた取り組みや、農業機械・施設の導入等に係る費用等を支援することにより、農家子弟の親元就農を促進します。</p> <p>○新規就農者が営農に必要な農業機械・施設の整備等を支援します。</p> <p>○市町村や関係機関と連携し、就農準備段階から就農後の定着・経営発展までの切れ目のない経営・技術支援と、基盤整備による生産条件の良い農地、住宅、営農に必要な施設・設備等の情報をパッケージで提供する新たな農業継承システムを構築します。</p> <p>○農林大学校において、雇用就農希望者の栽培技術等に関する知識を習得する職業訓練を実施します。</p>				
		担い手・農地対策課 農業技術課		
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）		
		R5	R6	R7
○アグリマスターの下での技術習得及び経営管理等研修の実施	実施			
○研修中や経営初期に必要な資金の助成、就農後に必要な機械・施設整備への支援	支援			

○新規就農者のネットワークづくりへの支援	支援			
○親元就農促進に必要な経営継承・規模拡大に向けた取り組みや機械整備等への支援	支援			
○新規就農者が必要とする機械整備等への支援	支援			
○新たな農業継承システムの構築・支援	調査・検討	構築・支援	支援	
○農林大学校における職業訓練の実施	実施			

③ 就農希望者の増加に向けた普及啓発の推進

<p>○小学生等を対象に農業に触れ合う機会を提供し、農業や食への理解を深める取り組みを推進します。</p> <p>○高校生を対象とした農林大学校での農業体験研修を実施し、職業としての農業に対する意識醸成を図ります。</p> <p>○就農希望者等を対象に自己の農業への適性判断や就農準備を行う機会として、農林大学校での短期実践研修を実施します。</p> <p>○4パーミル・イニシアチブやアニマルウェルフェアなど農泊体験メニューの多様化を図り、企業や都市住民等への農業体験の機会を提供することにより、農業への理解を深め、将来の就農や労働力確保につなげます。</p>				
	農業技術課 農政総務課 農村振興課			
具体的な施策・事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
○小学生等を対象とした農業と触れ合う機会の提供	実施			
○高校生を対象とした農業体験研修の実施	実施			
○就農希望者等を対象とした短期実践研修の実施	実施			
○農泊等による農業体験機会の提供	実施			

(2) 多様な担い手の育成

経営改善を目指す意欲的な農業者等に対し、セミナーの開催や経営の専門家の派遣等を通じて経営規模拡大や法人化を支援することで、地域農業の中核となる担い手を育成します。

また、女性リーダーの育成に向けた研修会の開催や女性農業者グループの活動を支援するとともに、地域農業を支える農業者グループなどに対し、関係機関と連携して活動への助言や情報提供などに取り組みます。

さらに、農家と福祉施設のマッチング等により、農業経営における労働力の確保と障害者の農業分野での就労を促進します。

《数値目標等》

成果指標	現況値 (R4)	目標値 (R8)
女性リーダーの育成数 (累計)	-	16人
農家等と福祉施設のマッチング件数 (累計)	244件	364件



① 中核となる担い手の育成

- 経営改善を目指す意欲的な農業者等の経営規模拡大や法人化、経営継承といった課題に対応するため、法人化の意義やメリット等を学ぶセミナーの開催や経営の専門家の派遣等の取り組みを推進します。
- 中核となる担い手が行う、経営発展に必要な農業用機械・施設導入を支援します。
- 農繁期を中心とした労働力の確保に向けて、外国人材の活用に関する情報収集等を進めます。

具体的な施策・事業	担い手・農地対策課			
	工程表 (年度別事業計画)			
	R5	R6	R7	R8
○経営規模拡大や法人化、経営継承に向けた取り組みの推進				
○経営発展に必要な農業用機械・施設整備への支援				
○外国人労働力の情報収集・セミナーの開催				

② 地域を支える担い手の育成

- 女性農業者を対象に研修会を開催し、女性リーダーを育成するとともに、女性農業者グループの活動を支援します。
- 関係機関と連携し、組織運営・活動への助言や情報提供などに取り組み、地域農業を支える農業後継者の組織など農業者グループの維持・活性化を図ります。
- 本県で就農を考えている他産業に従事する者や実家での農業経験がある社会人等を対象に、農業の基礎について改めて学ぶリカレント教育の機会を提供します。

		農業技術課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
<ul style="list-style-type: none"> ○女性リーダーの育成に向けた研修会等の開催 ○女性農業者グループの活動支援 ○農業者グループへの支援 ○リカレント教育の機会の提供 		▶			
	開催				
	支援				
	支援				
	実施				

③ 多様な労働力の確保と障害者の農業分野での就労促進

- 農家等と福祉施設のマッチングや福祉施設への農作業の技術的支援を行います。

		農村振興課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○農家等と福祉施設のマッチング		▶			
	実施				
○福祉施設への農作業の技術的支援		▶			
	支援				